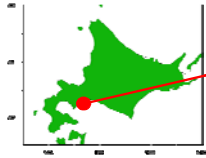


## 2010年春 白老町白老沿岸におけるサケ幼稚魚生息環境速報(第6報)

水産総合研究センターさけますセンター千歳事業所

2010年6月17日、北海道白老町白老沿岸において、水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



観測場所：白老町竹浦地先  
緯度：42°29'N  
経度：141°17'E  
水深：20m

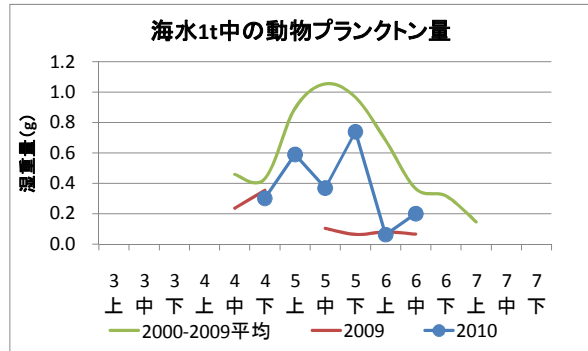
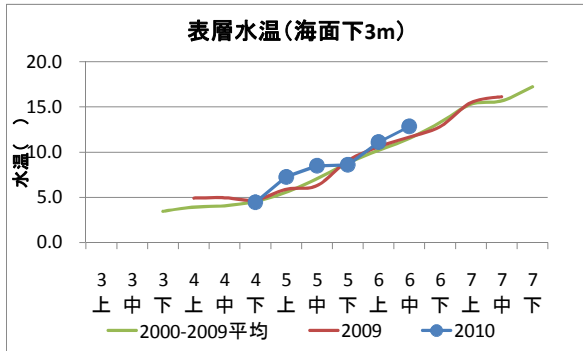
### 今期の特徴

- ・表層水温は前回調査(6月8日)より上昇し**12°C台に達**しました。これは、過去10年平均と比較しても、やや高い温度でした。
- ・サケ稚魚の採捕数は、当調査点(離岸距離1.5km)より岸寄りの調査点(離岸距離0.5km)において141尾、沖側の調査点(離岸距離2.0km)でも**193尾**が採捕されており、前回の調査より**沖側での採捕尾数が増加**しました。
- ・また、天然の稚魚と思われる小さいサイズ(全長3cm前後)の個体が少数ですが混獲されています。
- ・プランクトン湿重量は前回の調査及び昨年の同時期より多いものの、10年平均より少ない状況です。5月に見られた大型のカイアシ類に替わり、小型のカイアシ類、毛顎類、尾虫類が見られるようになりました。

### 2010年6月17日の調査結果

○表層水温は **12.9 °C**  
・前年に比べ **やや高い**  
・過去10カ年平均に比べ **やや高い**

○プランクトン湿重量は **200 mg**  
・前年に比べ **多い**  
・過去10カ年平均に比べ **少ない**



○サケ稚魚採捕数は **64 尾**  
・前年に比べ **少ない**  
・過去10カ年平均に比べ **少ない**

